

[平成15年度設置]

琉球大学大学院 医学研究科 医科学専攻（博士課程）

設置に係る留意事項実施状況報告書（抜粋）

国立大学法人 琉球大学
平成20年4月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 医学部事務部

職名・氏名 シムチョウ ダイリ シモダ ヒサシ
事務長代理・下田 寿

電話番号 098-895-1006

（夜間） 098-895-1006

F A X 098-895-1090

e-mail igzkndairi@to.jim.u-ryukyu.ac.jp

目 次

1	調査対象大学等の概要等	1
2	授業科目の概要	4
3	施設・設備の整備状況, 経費	11
4	既設大学等の状況	12
6	留意事項に対する履行状況等	13
7	その他全般的事項	14
別紙	「A 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」	17
資料 1	琉球大学医学教育企画室設置要項	18
資料 2	平成19年度FD活動状況	19

大学院等設置に係る設置計画履行状況報告書

1 調査対象大学院等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人琉球大学

(2) 大学名

琉球大学大学院医学研究科 医科学専攻(博士課程)

(3) 大学院の位置

沖縄県中頭郡西原町字上原207番地
(沖縄県中頭郡西原町字千原1番地)

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
学長	モリ タ モウ シン 森 田 孟 進 (平成11年6月1日)	イワ マサ テル オ 岩 政 輝 男 (平成19年6月1日)	学長任期満了による変更⑩
研究科長	イワ マサ テル オ 岩 政 輝 男 (平成12年4月1日)	サ トウ ヨシ ヤ 佐 藤 良 也 (平成20年4月1日)	研究科長任期満了による変更⑩

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	認可時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医学研究科 医科学専攻(博士課程) 博士(医学)	4年	25人	100人	基礎となる学部名等 医学部

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平均入学定員超過率	備考
A	入学定員	(25) 25人	(25) 25人	(25) 25人	(25) 25人	(25) 25人	(25) 25人	0.71 倍	
	志願者数	(0) 18	(5) 22	(8) 17	(11) 23	(5) 15	(11) 22		
	受験者数	(0) 17	(5) 22	(8) 17	(11) 23	(5) 15	(11) 22		
	合格者数	(0) 15	(5) 20	(8) 17	(11) 23	(5) 15	(8) 18		
B	入学者数	(0) 15	(5) 20	(8) 17	(11) 23	(5) 15	(8) 18		
	入学定員超過率 B/A	(0) 0.6	(0.2) 0.8	(0.32) 0.68	(0.44) 0.92	(0.2) 0.56	(0.32) 0.72		

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	備考
1年次		[1] 15	[2] 21	[0] 18	[1] 26	[1] 16	[2] 19	
2年次		[]	[0] 11	[2] 22	[0] 16	[1] 25	[1] 14	
3年次		[]	[]	[0] 9	[2] 18	[1] 18	[1] 26	
4年次		/	[]	[]	[0] 9	[2] 21	[1] 24	
計		[1] 15	[2] 32	[2] 49	[3] 69	[5] 80	[5] 83	

(5) -④ 調査対象研究科等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成16年度	計 [0] 0	計 [4] 35	[0 %] 0 %
	うち平成15年度入学者 0人	うち平成15年度 15人	
	うち平成16年度入学者 0人	うち平成16年度 20人	
	(主な退学理由)		
平成17年度	計 [0] 2	計 [4] 52	[0 %] 3.8 %
	うち平成15年度入学者 1人	うち平成15年度 15人	
	うち平成16年度入学者 1人	うち平成16年度 20人	
	うち平成17年度入学者 0人	うち平成17年度 17人	
(主な退学理由) 除籍(2人)			
平成18年度	計 [0] 0	計 [5] 75	[0 %] 0 %
	うち平成15年度入学者 0人	うち平成15年度 15人	
	うち平成16年度入学者 0人	うち平成16年度 20人	
	うち平成17年度入学者 0人	うち平成17年度 17人	
	うち平成18年度入学者 0人	うち平成18年度 23人	
(主な退学理由)			
平成19年度	計 [0] 0	計 [6] 90	[0 %] 0 %
	うち平成15年度入学者 0人	うち平成15年度 15人	
	うち平成16年度入学者 0人	うち平成16年度 20人	
	うち平成17年度入学者 0人	うち平成17年度 17人	
	うち平成18年度入学者 0人	うち平成18年度 23人	
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 15人	
(主な退学理由)			
平成20年度	計 [0] 2	計 [8] 108	[0 %] 1.9 %
	うち平成15年度入学者 0人	平成15年度 15人	
	うち平成16年度入学者 0人	平成16年度 20人	
	うち平成17年度入学者 0人	平成17年度 17人	
	うち平成18年度入学者 0人	平成18年度 23人	
	うち平成19年度入学者 2人	平成19年度 15人	
	うち平成20年度入学者 0人	平成20年度 18人	
(主な退学理由) 他大学院への受験(1人)、就職のため(1人)			

2 授業科目の概要

<医学研究科 医科学専攻（博士課程）>

（1）授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
研究方法論概論	1	2			★	★				
生命倫理学概論	1	2			★					
実験動物学概論	1	2				1				
情報医科学概論	1	2								
島嶼環境医学概論（前）	1～2		2		★					
国際保健医療学概論（前）	1～2		2		★					
熱帯医学概論（後）	1～2		2		★					
熱帯医用資源学概論（後）	1～2		2		★					
環境生態医学概論（後）	1～2		2		★					
神経情報医科学概論	1～4	2			★					
先進病態医科学概論（後）	1～4	2			★					
神経生理学特論（前）	1～4		2		1	1				
機能生理学特論（後）	1～4		2		★					
	未開講									
神経科学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
神経科学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
免疫学特論（前）	1～4		2		1					
感染分子生物学特論（後）	1～4		2			1				
免疫学演習（通）	1～4		4		★					
免疫学実習（通）	1～4		4		★					
画像診断学特論（前）	1～4		2		1					
放射線治療特論（後）	1～4		2			1				
医用エネルギー応用学演習（通）	1～4		4		★					
医用エネルギー応用学実習（通）	1～4		4		★					
臨床腫瘍学特論（通）	1～4		4		★					新設科目（がんプロGP関連科目）
神経病態制御学特論（前）	1～4		2		1					
神経機能賦活学特論（後）	1～4		2			1				
	未開講									
神経網再生・予防医学特論（前）	1～4		2		★					平成20年度履修希望者なし㊟
脳血管賦活医学特論（後）	1～4		2			★				
	未開講									
神経賦活科学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
神経賦活科学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
視覚機能病態学特論（前）	1～4		2		1					
視覚器再生外科学特論（後）	1～4		2		★	1				
視覚機能制御学演習（通）	1～4		4		★					
視覚機能制御学実習（通）	1～4		4		★					
小児病態代謝特論（前）	1～4		2		1					

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
小児血液・腫瘍特論（後）	1～4 未開講		2			1				
育成医学演習（通）	1～4 未開講		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
育成医学実習（通）	1～4 未開講		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
側頭骨解剖・病理特論（前）	1～4		2		1					
感覚生理学特論（後）	1～4		2			1				
聴覚病態学演習（通）	1～4		4		★					
聴覚病態学実習（通）	1～4		4		★					
病態神経精神医学特論（前）	1～4		2		1	1				
中枢神経生理学特論（後）	1～4		2		★	★				
心身医学特論（前）	1～4		2							
精神病態学演習（通）	1～4		4		★					
精神病態学実習（通）	1～4		4		★					
先天異常特論（前）	1～4		2		1	1				
人類遺伝学特論（後）	1～4		2		★	★				
細胞遺伝学特論（前）	1～4 未開講		2		★	★				
医科遺伝学演習（通）	1～4 未開講		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
医科遺伝学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
生体情報学特論（前）	1～4 未開講		2		1					
病態情報学特論（前）	1～4		2			1				平成20年度履修希望者なし㊟
病原情報学特論（後）	1～4 未開講		2		★					
先進検査医学演習（通）	1～4 未開講		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
先進検査医学実習（通）	1～4 未開講		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
医科認知情報科学特論（前）	1～4		2		1					平成20年度履修希望者なし㊟
医療経済病院経営情報学特論（後）	1～4 未開講		2		★					
臨床情報管理学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
機能形態医科学概論（前）	1～4	2			★					
再生臨床医科学概論（後）	1～4	2			★					
機能解剖学特論（前）	1～4		2		1					
系統・個体発生学特論（後）	1～4		2			1				
機能解剖学演習（通）	1～4		4		★					
機能解剖学実習（通）	1～4		4		★					
修復細胞生理学特論（前）	1～4		2		1					
血管生物学特論（後）	1～4		2			1				
移植病態生理学特論（前）	1～4		2			★				
分子・細胞生理学演習（通）	1～4		4		★					

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
分子・細胞生理学実習（通）	1～4		4		★					
循環生理学特論（前）	1～4		2			1				
自律神経生理学特論（後）	1～4		2		1					
平滑筋・心筋生理学特論（前）	1～4		2		★					
血圧調整特論（後）	1～4		2			★				
	未開講									
循環器薬理学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
循環器薬理学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
体循環異常特論（前）	1～4		2		1					
人工臓器学特論（後）	1～4		2			1				
	未開講									
機能制御外科学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
機能制御外科学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
侵襲制御・蘇生医学特論（前）	1～4		2		1					
生体情報解析医学特論（後）	1～4		2			1				
	未開講									
生体侵襲学特論（前）	1～4		2			★				平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
生体機能管理学演習（通）	1～4		4		★					
	未開講									
生体機能管理学実習（通）	1～4		4		★					
四肢病態運動器学特論（前）	1～4		2		1					
脊柱支持機構特論（後）	1～4		2			1				
硬組織病態生理学特論（前）	1～4		2			★				
機能形態再建学演習（通）	1～4		4		★					
機能形態再建学実習（通）	1～4		4		★					
皮膚感染症病因分析学特論（前）	1～4		2		1					
皮膚腫瘍予防学特論（後）	1～4		2			1				
皮膚病態制御学演習（通）	1～4		4		★					
皮膚病態制御学実習（通）	1～4		4		★					
病態腎泌尿器学特論（前）	1～4		2			1				
	未開講									
腎移植・血液浄化療法特論（後）	1～4		2		1					後任が未定のため㊟
	未開講									
泌尿器腫瘍学特論（後）	1～4		2			★				後任が未定のため㊟
	未開講									
腎泌尿器外科学演習（通）	1～4		4		★					後任が未定のため㊟
	未開講									
腎泌尿器外科学実習（通）	1～4		4		★					後任が未定のため㊟
口腔腫瘍制御学特論（前）	1～4		2		1	1				
口腔機能再建学特論（後）	1～4		2		★					
顎顔面口腔機能再建学演習（通）	1～4		4		★					
顎顔面口腔機能再建学実習（通）	1～4		4		★					
	未開講									

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
侵襲反応学特論（前）	1～4		2		1	1				後任が未定のため㊟
災害対応特論（後）	1～4		2		★	★				
救急医学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
救急医学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
長寿生命医科学概論（前）	1～4	2			★					
地域環境医科学概論（後）	1～4	2			★					
										未開講
生殖生物学特論（前）	1～4		2		1					平成20年度履修希望者なし㊟
組織化学特論（後）	1～4		2			1				
										未開講
生殖生物学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
										未開講
生殖生物学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
遺伝情報発現特論（前）	1～4		2		1					
情報生物学特論（後）	1～4		2			1				
生物情報科学特論（前）	1～4		2			1				
										未開講
分子遺伝学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
										未開講
分子遺伝学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
										未開講
腫瘍細胞学特論（前）	1～4		2			1				平成20年度履修希望者なし㊟
がん化学予防特論（後）	1～4		2		1					
										未開講
腫瘍病理学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
										未開講
腫瘍病理学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
細胞組織機能学特論（前）	1～4		2		1					
細胞組織病態発生学特論（後）	1～4		2			1				
病態細胞生物学演習（通）	1～4		4		★					
病態細胞生物学実習（通）	1～4		4		★					
病原寄生動物学特論（前）	1～4		2			1				
感染防御免疫学特論（後）	1～4		2		1					
										未開講
病原寄生動物学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
										未開講
病原寄生動物学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
										未開講
産業保健医学特論（前）	1～4		2		1					平成20年度履修希望者なし㊟
健康管理医学特論（後）	1～4		2			1				
										未開講
環境生態医学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
										未開講
環境生態医学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
法医病理学特論（前）	1～4		2		1					
法医中毒学特論（後）	1～4		2		★					
薬毒物動態解析学特論（前）	1～4		2			1				
法医科学演習（通）	1～4		4		★					
法医科学実習（通）	1～4		4		★					
内分泌・代謝学特論（前）	1～4		2		1	1				
栄養学特論（後）	1～4		2		★					
環境内科学演習（通）	1～4		4		★					
環境内科学実習（通）	1～4		4		★					
循環病態学特論（前）	1～4		2		1					
高血圧学特論（後）	1～4		2			1				
	未開講									
病態制御内科学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
病態制御内科学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
消化器腫瘍学特論（前）	1～4		2		1					
消化器機能再建学特論（後）	1～4		2			1				
消化器機能調節特論（前）	1～4		2							
	未開講									
病態消化器外科学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
病態消化器外科学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
生殖医学特論（前）	1～4		2		1					平成20年度履修希望者なし㊟
産科周産期学特論（後）	1～4		2		★					
	未開講									
生殖器腫瘍学特論（前）	1～4		2			1				平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
女性・生殖医学演習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟
	未開講									
女性・生殖医学実習（通）	1～4		4		★					平成20年度履修希望者なし㊟

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
10	147	0	157	10	148	0	158	
				[0]	[1]	[0]	[1]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1	神経科学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
2	神経科学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
3	神経網再生・予防医学特論	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
4	神経賦活科学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
5	神経賦活科学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
6	育成医学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
7	育成医学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
8	医科遺伝学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
9	医科遺伝学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
10	病態情報学特論	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
11	先進検査医学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
12	先進検査医学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
13	医科認知情報科学特論	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
14	臨床情報管理学実習（通）	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
15	循環器薬理学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
16	循環器薬理学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
17	機能制御外科学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
18	機能制御外科学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
19	生体侵襲学特論（前）	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
20	腎移植・血液浄化療法特論（後）	2	1～4	選択	後任が未定のため㊟
21	泌尿器腫瘍学特論（後）	2	1～4	選択	後任が未定のため㊟
22	腎泌尿器外科学演習（通）	4	1～4	選択	後任が未定のため㊟
23	腎泌尿器外科学実習（通）	4	1～4	選択	後任が未定のため㊟
24	侵襲反応学特論	2	1～4	選択	後任が未定のため㊟
25	救急医学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
26	救急医学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
27	生殖生物学特論	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
28	生殖生物学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
29	生殖生物学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
30	分子遺伝学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
31	分子遺伝学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
32	腫瘍細胞学特論	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
33	腫瘍病理学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
34	腫瘍病理学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
35	病原寄生動物学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
36	病原寄生動物学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
37	産業保健医学特論	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
38	環境生態医学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
39	環境生態医学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
40	病態制御内科学演習（通）	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
41	病態制御内科学実習（通）	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
42	病態消化器外科学演習（通）	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
43	病態消化器外科学実習（通）	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
44	生殖医学特論	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
45	生殖器腫瘍学特論	2	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
46	女性・生殖医学演習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟
47	女性・生殖医学実習	4	1～4	選択	平成20年度履修希望者なし㊟

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	なし				
2					
3					

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

平成20年度に開講しなかった科目は、履修希望者がいなかったためで、学生の卒業要件などに支障をきたすことはない。学生へは直接教務担当職員が連絡、周知している。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 29.93$$

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	貸与者 沖縄県、沖縄森林管理署 H20.4.1~H21.3.31㊟ H19.4.1~H20.3.31㊟			
	校舎敷地	584,990㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	584,990㎡ (0㎡)				
	運動場用地	93,280㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	93,280㎡ (0㎡)				
	小 計	678,270㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	678,270㎡ (0㎡)				
	そ の 他	7,744,548㎡ (6,981,452㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	7,744,548㎡ (6,981,452㎡)				
	合 計	8,422,818㎡ (6,981,452㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	8,422,818㎡ (6,981,452㎡)				
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	大学全体			
		157,117㎡ (157,117㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	157,117㎡ (157,117㎡)				
(3) 教 室 等		講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	大学全体		
		96室	97室	289室	10室 (補助職員 3人)	10室 (補助職員 2人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数		医科学専攻(一般)及び感 染制御医科学専攻(独立) と共用			
		医学研究科博士課程		125 室					
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕 種	視聴覚資料 点	機 械 ・ 器 具 点	標 本 点	医学部	
	医学研究科 博士課程	122,154 [62,543] (122,154 [62,543])	3,482 [1,508] (3,482 [1,508])	2,193 [2,193] (2,193 [2,193])	958 (958)	2,352 (2,352)	21 (21)		
	計	122,154 [62,543] (122,154 [62,543])	3,482 [1,508] (3,482 [1,508])	2,193 [2,193] (2,193 [2,193])	958 (958)	2352 (2,352)	21 (21)		
(6) 図 書 館		面 積		閱 覧 座 席 数	収 納 可 能 冊 数		大学全体		
		9,938㎡		796席	1,007,750冊				
(7) 体 育 館		面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要			大学全体		
		5,245㎡		グラウンド、サッカー場、野球場、プールその他					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円	
	共同研究費等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円		
	学生1人当り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		千円	千円	千円	千円	千円	千円		
学生納付金以外の維持方法の概要		該当無し							

4 既設大学等の状況

大学の名称	琉球大学							備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年	所在地
	年	人	年次人	人		倍		
法文学部								
総合社会システム学科 (昼間主コース)	4	170	12	794	学士(法学、経済学、政策科学・国際関係論、総合社会システム学)	1.04	平成9年度	沖縄県中頭郡 西原町字千原 1番地
総合社会システム学科 (夜間主コース)	4	30	8	176		1.09	平成9年度	
人間科学科	4	95	3	386	学士 (人文社会)	1.06	平成9年度	
国際言語文化学科 (昼間主コース)	4	80	3	326	学士 (人文学)	1.07	平成9年度	
国際言語文化学科 (夜間主コース)	4	30	4	128	学士 (人文学)	1.01	平成9年度	
観光産業科学部								
観光科学科	4	60	—	200	学士 (観光学)	1.02	平成17年度	沖縄県中頭郡 西原町字千原 1番地
産業経営学科 (昼間主コース)	4	60	—	120	学士 (経営学)	1.01	平成19年度	
産業経営学科 (夜間主コース)	4	20	—	40	学士 (経営学)	1.12	平成19年度	
教育学部								
学校教育教員養成課程	4	100	—	400	学士 (教育学)	1.09	平成11年度	沖縄県中頭郡 西原町字千原 1番地
生涯教育課程	4	90	—	360	学士 (教育学)	1.02	平成11年度	
理学部								
数理科学科	4	40	—	160	学士 (理学)	1.03	平成8年度	沖縄県中頭郡 西原町字千原 1番地
物質地球科学科	4	65	—	260	学士 (理学)	1.05	平成8年度	
海洋自然科学科	4	95	—	380	学士 (理学)	1.04	平成8年度	
医学部								
医学科	6	95	5	590	学士 (医学)	1.00	昭和54年度	沖縄県中頭郡 西原町字上原 207番地
保健学科	4	60	—	240	学士 (保健学)	1.02	昭和56年度	
工学部								
機械システム工学科 (昼間主コース)	4	90	3	366	学士 (工学)	1.00	平成5年度	沖縄県中頭郡 西原町字千原 1番地
機械システム工学科 (夜間主コース)	4	20	—	80	学士 (工学)	1.12	平成5年度	
環境建設工学科	4	90	4	368	学士 (工学)	1.02	平成5年度	
電気電子工学科 (昼間主コース)	4	80	3	326	学士 (工学)	1.05	平成5年度	
電気電子工学科 (夜間主コース)	4	10	—	40	学士 (工学)	1.20	平成5年度	
情報工学科	4	60	—	240	学士 (工学)	1.06	平成5年度	
農学部								
生物生産学科	4	55	—	220	学士 (農学)	1.06	平成3年度	沖縄県中頭郡 西原町字千原 1番地
生産環境学科	4	40	—	160	学士 (農学)	1.06	平成3年度	
生物資源科学科	4	35	—	140	学士 (農学)	1.08	平成3年度	

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成15年4月1日)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成16年5月1日)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成17年5月1日)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成18年5月1日)	該当なし		
設置計画履行状況 調 査 時 (平成19年4月1日)	<p>○ファカルティ・ディベロップメント(授業内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究)の実施体制を早急に整備し、実施すること。</p> <p>○専任教員の変更が多数あるので、当初の設置計画の履行に支障が生じないよう専任教員を配置すること。</p>	<p>○平成17年7月開催の医学部教授会において琉球大学医学教育企画室設置要項(資料1)が制定され、教育企画室のもとに教育についてのFD(ファカルティ・ディベロップメント)の実施体制は整備されていたが、実際には、ハード面を含め起動していなかった。^⑱</p> <p>○専任教員の交代は教授昇任等やむをえない場合に承認したもので、学生の履修に支障をきたさないよう後任補充を速やかに行っている。^⑱</p>	<p>○平成18年12月に医学部学務課内に教育企画室が整備されたことを受け、平成19年3月に教育企画室長を中心に臨床実習等のカリキュラムの見直しWGが検討を開始し、その中で今年度のFDの企画が検討され、継続審議している。第1回FD講演会実施に向け、講師の人選中。^⑱</p> <p>○専任教授の欠員1については、公募中。准教授の欠員3についても、後任補充を速やかに行う。^⑱</p> <p>○専任教員の採用については、教員公募を実施し広く人材を求めるとともに、医学部内において教授、准教授にふさわしい教員の育成にも努めていく。^⑱</p>
設置計画履行状況 調 査 時 (平成20年4月1日)	○ファカルティ・ディベロップメント(授業内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究)の実施体制を早急に整備し、実施すること。	医学教育企画室主催のFD、第1回目平成19年9月に「臨床実習に関する講演」、第2回目平成20年3月に「沖縄県の医療行政と大学の関わりに関する講演」を開催した。また、医学研究科大学院セミナーを10回開催し、国内外から講師を招聘し、大学院生及び教員に対し講義を実施し、教員の質の向上を図った。 ^⑳	

7 その他全般的事項

<医学研究科 医科学専攻（博士課程）>

(1) 設置計画変更事項等

認 可 時 の 計 画	変更内容・状況, 今後の見通しなど
<p>① 情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認可時には記述なし <p>② 教員の資質の維持向上の方策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 認可時には記述なし 	<p>① 履修要綱を作成し、学生及び受験生の希望者へ配布。ホームページでの情報提供を検討中。</p> <p>② FDを開催し、教員資質の向上を図る。</p>

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>平成17年7月医学教育企画室設置要項が制定され、室長1名（兼任）、教員3名（兼任）が配置された。 （本専攻の教員が医学教育企画室に配置されており、医学部が主催するFD活動にも積極的に参加し、授業改善等、教員の資質の維持向上に努めている。）</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>平成19年4月17日に開催—教員8名参加（臨床実習WG委員4名含む）、平成19年6月7日開催—教員8名参加（臨床実習WG委員4名含む）</p> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>(1) 共用試験ならびに総合試験に関すること。 (2) 教育についてのFD（ファカルティ・ディベロップメント）に関すること。 (3) 教育カリキュラムに関すること。 (4) 教育評価に関すること。 (5) その他教育改革に関すること。</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学外講師による講演 ・ 客員教授による公開授業 <p>b 実施方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講演会 ・ 公開授業

c 開催状況（資料2のとおり）

1. 講演会 日時：平成19年9月19日、演題：「臨床実習に関するFD」、講師：川崎医科大学呼吸器内科学講座教授 岡三喜男氏 参加者：教員35名、コメディカル職員2名、大学院生等18名、事務13名
2. 講演会 日時：平成20年3月19日、演題：「沖縄県の医療行政と大学の関わりについて」、講師：沖縄県福祉保健部 保健衛生統括監 仲宗根正氏 参加者：教員13名、コメディカル職員1名、大学院生等5名、事務12名
3. 大学院セミナー（公開授業）平成19年度10回開催、参加者：1回平均教員10名～20名、学生15名～25名

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

公開授業終了後、客員教員と医学研究科教員による授業改善の方策を検討している。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

（別紙のとおり）

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・平成22年5月1日 公表

b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、国内の大学院及び希望があった学生に各1冊を配布予定。
- ・ホームページ上に公開予定。

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成21年度に評価機関大学評価・学位授与機構の評価を受けるべく、学内で検討中

(4) 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (年 月 日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.>)

② 設置計画履行状況報告書

- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成19年 4月11日)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク
(承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/general/houjin_siryou/)

設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

琉球大学大学院医科学専攻の設置の趣旨は、それまでの画一的な小講座制を統合し、機動的な研究体制を基盤として、教育研究の質的向上を目的とするものである。統合後の研究領域は3分野であり、環境長寿医科学、機能再生医科学および先進情報医科学である。後者の2領域は新たな研究領域であり、この分野が大学院教育において有機的に強調し、学生に広い学究的視野をもたせること、同時に地域医学の特性を理解させ、ひいてはオリジナリティの高い研究成果をあげ、社会に貢献することを目指してきた。

設置後、新たな組織のもとで教育研究活動を開始し、平成18年度で学年進行が終了した。この間、医科学専攻の教員は総力をあげて入学する大学院生の確保、在校生の研究の質的向上、国際的知名度の高い教授による特別セミナーを開催するなど、教育レベルの向上に努めている。反省すべき点の第一は、入学生数の定員割れである。その原因の一つは医学部の卒業生が卒後研修のため2年間大学院とは別の環境で医療の研修を行うことになったことが挙げられる。従来、卒業した学生がそのまま大学院に進学する例が多く見られたが、この2年間はこのルートが閉ざされていた。このような中で、社会人医師や修士終了後の学生のリクルートにより、70%の充足率確保に努めている。本研究専攻が、卒後研修後の学生が興味を持って入学し、意欲をもって研究できる体制になるように今後とも教員の質的向上とよりよい教育環境へと改善を進めてゆきたい。

琉球大学医学教育企画室設置要項

平成17年7月27日
制 定

(設 置)

第1条 琉球大学医学部（以下「本学部」という。）に、医学教育企画室（以下「教育企画室」という。）を置く。

(目 的)

第2条 教育企画室は、本学部における教育の計画、立案及び評価を行い、もって本学部における教育改革を推進し、その発展に寄与することを目的とする。

(業 務)

第3条 教育企画室は、次の各号に掲げる業務を行なう。

- (1) 共用試験並びに総合試験に関すること。
- (2) 教育についてのFD（ファカルティ・ディベロップメント）に関すること。
- (3) 教育カリキュラムに関すること。
- (4) 教育評価に関すること。
- (5) その他、教育改革に関すること。

(組 織)

第4条 教育企画室に、次に掲げる職員を置く。

- (1) 室長（兼任）
 - (2) 教員（兼任） 若干人
 - (3) 室員（非常勤職員） 若干人
- 2 室長は、医学部教授の中から医学部長が委嘱する。
- 3 教員は、次に掲げる者を医学部長が委嘱する。
- (1) 医学科及び保健学科から推薦された者（医学科2名、保健学科1名）
 - (2) その他、医学部長が必要と認めた者

(任 期)

第5条 室長及び教員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員が生じた場合の任期は、前任者の残任期間とする。

(専 門 部 会)

第6条 教育企画室は、必要に応じて専門部会を置くことができる。

(事 務)

第7条 教育企画室の事務は、学務課において処理する。

(雑 則)

第8条 この要項に定めるもののほか、教育企画室に関し必要な事項は、学部長が別に定める。

附 則

この要項は、平成17年7月27日から施行する。

平成19年度FD活動状況

○医学研究科大学院公開セミナー実績

年月日	講師名	所属・職	演 題
H. 19. 5. 10	小端哲二教授	獨協医科大学医学総合研究所 教授	免疫副刺激分子とそのシグナル
H. 19. 5. 17	西村孝司教授	北海道大学遺伝子病制御研究 所 教授	腫瘍免疫学研究の最先端
H. 19. 5. 31	菅村和夫教授	東北大学医学部 教授	感染症免疫学研究の最先端
H. 19. 11. 17	マイケル・ザスロフ 博士	米国ジョージタウン大学医学 部 部長	自然免疫の主役：抗菌ペプチド (デフェンシン)
H. 20. 2. 7	大西浩史准博士	群馬大学生体調節研究所 准 教授	細胞間相互作用シグナルCD47 -SHPS-1系による神経機能 制御
H. 20. 2. 18	丹羽仁史博士	理化学研究所発生・再生科学 総合センター・多発性肝細胞 研究チームチームリーダー	多様性を規定する転写因子ネット ワークの構造
H. 20. 3. 20	マイケル・A・アン サリ博士	米国エモリ大学医学部 教授	エイズ免疫研究の基礎と最前線 (基礎編)
H. 20. 3. 22	マイケル・A・アン サリ博士	米国エモリ大学医学部 教授	エイズ免疫研究の基礎と最前線 (専門編)
H. 20. 3. 28	中村稔教授	長崎大学大学院医歯薬学総合 研究所 教授	原発性胆汁肝硬変の自己抗体によ る新しい病型分類と予後予測
H. 20. 3. 28	松浦善治教授	大阪大学微生物病研究所 教 授	C型肝炎ウイルスの感染機構と病 原性発現におけるコア蛋白質の役 割

○医学教育企画室主催FD

第1回 日 時：平成19年9月13日（木）17：00～18：00

演 題：「臨床実習に関するFD」

講 氏：川崎医科大学呼吸器内科学講座 教授 岡三喜男氏

講演内容：臨床実習でクラーク・シップを取り入れている大学からの講師を招いて、
今後のクラークシップ導入に向けて

第2回 日 時：平成20年3月19日（水）17：00～18：00

演 題：「沖縄県の医療行政と大学の関わりについて」

講 氏：沖縄県福祉保健部 保健衛生統括監 仲宗根正氏

講演内容：沖縄県の離島などでの特定診療科の医師不足の現状や大学との連携についての講演会